

様式1-2号

事業計画書

提案事業名	〇〇塗装した木製遮音壁による耐候性及び遮音性の検証
応募者名	株式会社A B C D外構

※ 提案事業名は50字以内で、実証内容を把握できるものとしてください。

1. 実証の内容

1) 実証の種類 ※ 該当する項目に○を記入してください。複数選択可。

<input type="radio"/>	木材・製品・技術の性能等の検証に関するもの
<input type="radio"/>	利用者や社会に及ぼす効果等の把握に関するもの

2) 実証事業の目的 ※ 500字以内で記入してください。

〇〇〇〇....

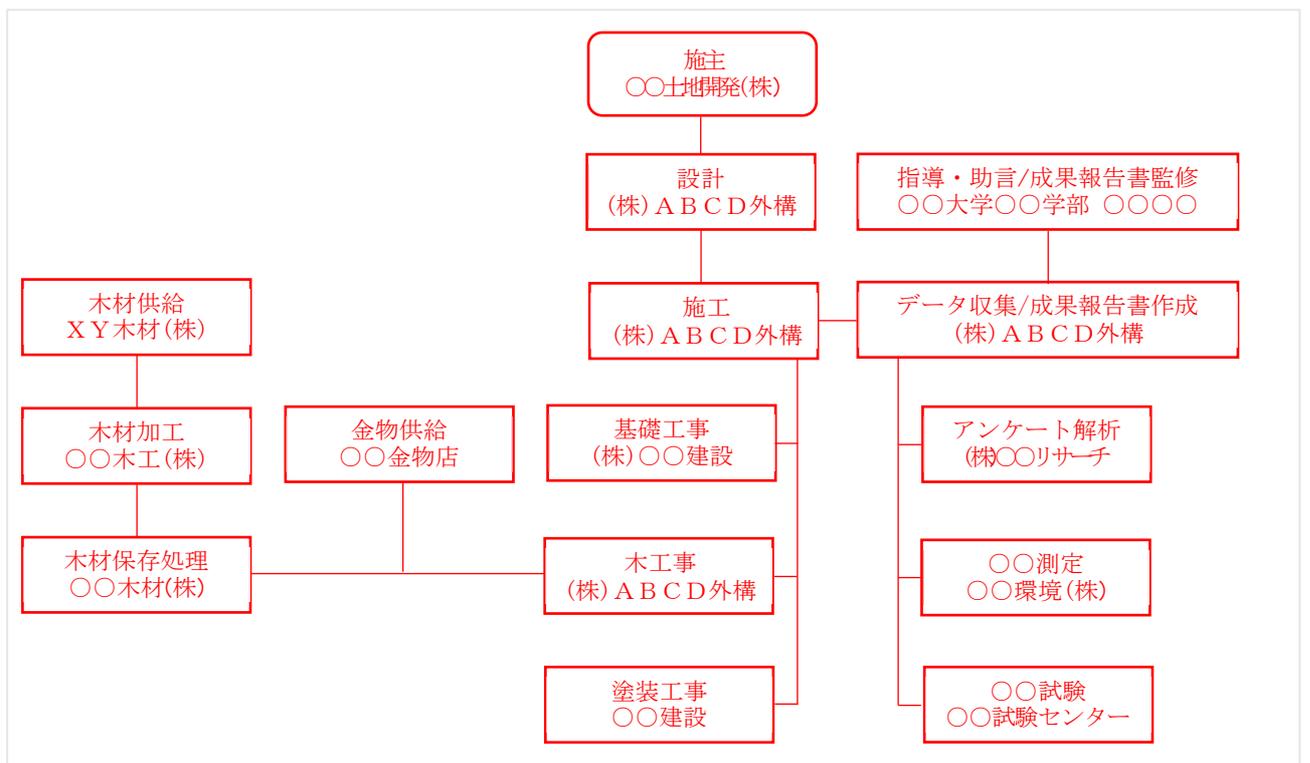
3) 実証事業で設定する課題 ※ 1課題100字以内で記入してください。課題は必ず1つ以上記入してください。

課題1	〇〇〇〇....
課題2	〇〇〇〇....
課題3	〇〇〇〇....
課題4	〇〇〇〇....
課題5	〇〇〇〇....

2. 実施体制 ※ 担当業務ごとに会社名等（予定）を記入してください。必要であれば行を追加し、空欄の行は削除してください。実施体制に実証しようとする内容について知識や見識を有する学識経験者を必ず含むものとします。

施設の整備	設計	(株) A B C D 外構
	木材供給	X Y 木材(株)
	木材以外の部材供給	〇〇金物店
	木材加工等	〇〇〇木工(株)
	施工	(株) A B C D 外構 クリーンウッド法に基づく木材関連事業者の登録番号: JIA-CLW - 2 00000 ※ 未取得の場合は取得予定年月を記入してください。
データ収集等	指導・助言 成果報告書監修	〇〇大学 〇〇学部 教授 〇〇〇〇 (木材保存学) 〇〇大学 〇〇学部 准教授 〇〇〇〇 (都市計画学) ※ 参画する学識経験者の所属、役職名、氏名、(専門分野)を記入してください。
	成果報告書作成	(株) A B C D 外構
	アンケート解析	(株) 〇〇リサーチ
	〇〇測定	〇〇環境(株)
	〇〇試験	〇〇試験センター

[実施体制図] ※ 実施体制図はこの下に鮮明な画像データを貼るか、直接作図してください。別紙添付不可。



3. 整備する外構施設の概要

1) 種類 ※ 該当する項目に○を記入してください。

○	外構施設
	外装

※ 外構施設に該当する場合は「2)-1 外構施設の基本情報」を、外装に該当する場合は「2)-2 外装の基本情報」を記入してください。

2)-1 外構施設の基本情報

設置場所	名称	〇〇ショッピングセンター
	所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇-〇
	用途地域地区	商業地域
	防火地域区分	防火地区
	現況写真 (2方向) 写真サイズ： 縦 60mm×横 80mm	<div style="border: 1px solid red; width: 100%; height: 100%; background-color: #f8d7da; display: flex; flex-direction: column; justify-content: center; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 20px;">写真</div> <div style="margin-bottom: 20px;">写真</div> </div> <p>保育園の場合は、 社会福祉法人〇〇会〇〇幼稚園 など</p> <p>施主（建築主）は、外構施設を整備する工事の請負契約を通常の手順で行う場合に、注文者となる方です。例えば、幼稚園等の場合、契約権者は園長ではなく、園の属する社会福祉法人等の理事長である場合が多いので十分に確認してください。ここに記載した施主により添付資料4の誓約書を作成してください。 民間企業の所有する場所でないところ（例えば、地方公共団体等が設置した公園など）に外構施設を整備する場合は、事前に事務局までお問い合わせください。</p>
外構施設	種類	遮音壁
	施主	〇〇土地開発(株) 代表取締役 〇〇〇〇
	規模	塀・柵：延長 221 m その他（ _____ ）：面積 ____ m ²
木材使用量（m ³ ） (完成した施設に存在する量)		12
予定総工事費（円）		10,000,000

2)-2 外装の基本情報

外装を整備する場合は、前のページの外構施設の記入例を参考にこちらを記入してください。

整備場所	名称	
	所在地	
	用途地域地区	
	防火地域区分	
	現況写真 (2方向) 写真サイズ： 縦 60mm×横 80mm	
		<p>後述の 6) 整備計画に係る資料②詳細説明図においては、木質化の対象とした外壁等の面積と、その対象とした外壁等の面積のうち木質化した面積の割合が分かるように作成してください。</p>
外装	種類	
	施主	
	規模	①木質化した面積 ____ m ² ②対象となる外壁等の面積 ____ m ² ③木質化した面積の割合 (①/②) ____ %
木材使用量 (m ³) (完成した施設に存在する量)		※ 仕入れ量ではなく、完成した施設に存在する木材の量を記入してください。
予定総工事費 (円)		

3) 建築確認申請の要否 ※ 該当する項目に○を記入してください。行政機関（建築主事）又は指定確認検査機関に具体的な計画を提示して建築確認申請の要否を確認してください。建築確認申請が不要な場合は、不要である理由を記入してください。

	建築確認申請が不要である 不要である理由： 確認先： ※ 確認先には建築確認申請の要否を確認した行政機関・指定確認検査機関を記入してください。
	建築確認申請が必要なため建築基準法第6条第1項に規定する確認済証の交付を受けている
○	建築確認申請が必要なため建築基準法第6条第1項に規定する確認済証の交付を受ける予定 交付予定時期：令和5年9月 確認先：〇〇市役所〇〇課に問合せ済 ※ 確認先には建築確認申請の要否を確認した行政機関・指定確認検査機関を記入してください。

4) 使用木材及び劣化対策 ※ 行は適宜追加・削除してください。認証等該当する□を■に変更してください。その他に該当する場合は、材料のメーカー名・製品名・性能等を6) 整備計画に係る資料⑧又は⑤の劣化対策に係る資料で説明してください。

部材名	樹種名	認証等	劣化対策
柱	スギ	<input type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input checked="" type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input type="checkbox"/> その他	切削加工した木材に、AQ1種 (AQ) の加圧注入処理を行い、現場で設置後にJASS 18 M-307 に適合する塗料を塗布する。
板	ヒノキ	<input checked="" type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input type="checkbox"/> その他	JAS 認証製品の板材（保存処理K4 (SAAC)）を用い、現場で設置後にJASS 18 M-307 に適合する塗料を塗布する。
板	スギ	<input type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input checked="" type="checkbox"/> その他	現場で設置後に予防防除剤（(公社)日本しろあり対策協会 認定番号0000）を塗布し、さらにJASS 18 M-307 に適合する塗料を塗布する。
胴縁	スギ	<input type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input checked="" type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input type="checkbox"/> その他	切削加工した木材に、JAS K4相当 (AZN) の加圧注入処理を行い、現場で設置後にJASS 18 M-307 に適合する塗料を塗布する。
笠木	スギ	<input type="checkbox"/> JAS 認証製品 <input type="checkbox"/> AQ 認証製品 <input type="checkbox"/> JAS 相当製品 <input checked="" type="checkbox"/> AQ 相当製品 <input type="checkbox"/> その他	切削加工した木材に、AQ1種相当 (AAC-1) の加圧注入処理を行い、現場で設置後にJASS 18 M-307 に適合する塗料を塗布する。

※ 劣化対策は具体的に記入してください。防腐・防蟻処理は、加圧注入処理の場合は性能区分を、塗布処理の場合は薬剤の認定番号（(公社)日本しろあり対策協会または(公社)日本木材保存協会によるもの）を記入してください。塗装を行う場合は、使用する塗料の JASS 18 M-307 への適否を記入してください。

5) 施設整備の特徴 ※ それぞれ 200 字以内で記入してください。

<p>設計上及び木材の使い方の配慮・工夫 <small>実証内容以外の配慮・工夫点の記入も可</small></p>	<p>〇〇〇....</p> <p>設計や木材の使い方 で工夫した点（例えば、歩留まり向上、工程の効率化、維持管理の容易化など）はこちらに記入してください。</p>
<p>木質化の効果・利点</p>	<p>〇〇〇....</p>
<p>外構施設・外装のPRポイント</p>	<p>〇〇〇....</p>
<p>施主及び施設管理者への維持管理計画の説明方法</p>	<p>〇〇〇....</p> <p>維持管理方法について施工者（実証事業者）から施主及び施設管理者へ具体的な内容の説明が行われることも応募の要件ですので、具体的に記入してください。</p>

6) 整備計画に係る資料 ※ 該当する項目に○を記入し、資料を添付してください。

<p>外構施設の整備計画に係る資料</p> <p>※ 外構施設を整備する場合は次の表に準じて資料を作成してください。別紙には必ず「別紙1 ①基本構想図」等を記入し識別できるようにしてください。</p>	
① 基本構想図	別紙1のとおり。
② 配置図	別紙2のとおり。
③ 平面図	別紙3のとおり。
④ 断面図	別紙4のとおり。
⑤ 立面図	別紙5のとおり。
⑥ 木材使用量計算書	別紙6のとおり。
⑦ 維持管理計画書	別紙7のとおり。
⑧ 劣化対策に係る資料（該当する場合のみ）	別紙8のとおり。
<p>外装の整備計画に係る資料</p> <p>※ 外装を整備する場合は次の表に準じて資料を作成してください。別紙には必ず「別紙1 ①基本構想図」等を記入し識別できるようにしてください。②詳細説明図では、整備する外装を出来る限り詳細に図示・説明し、併せて使用する材料のメーカー名等も記載してください。また、対象となる外壁等の面積及びそのうち木質化する面積も併せて明示してください。</p>	
① 基本構想図	別紙1のとおり。
② 詳細説明図	別紙2のとおり。
③ 木材使用量計算書	別紙3のとおり。
④ 維持管理計画書	別紙4のとおり。
⑤ 劣化対策に係る資料（該当する場合のみ）	別紙5のとおり。

- ①基本構想図はA4 1~2枚又はA3 1枚程度とし、本事業により当該施設において木材等をどのように使うのかが分かるような資料としてください（基本設計図、イメージ図、コンセプト図等）。
- 外構施設の②配置図、③平面図、④断面図、⑤立面図及び外装の②詳細説明図はA3以下のサイズで応募書類を作成してください。
- 外装の②詳細説明図では、外構施設の②~⑤と同程度に整備する外装の詳細を説明する資料とし、使用する材料のメーカー名等も記載してください。また、対象となる外壁等の面積及びそのうち木質化する面積も併せて明示してください。
- 図はすべて鮮明なものを提出してください。
- 図にはできるだけ木材の樹種名、保存処理、塗装等の仕様を書き込んでください。
- 外構施設の⑥及び外装の③木材使用量計算書は、木材の仕入れ量ではなく、完成した外構施設に存する木材の量を計算した過程が分かる資料としてください。
- 外構施設の⑧及び外装の⑤劣化対策に係る資料は、公募及び実施要領3.2(6)について、JAS等既に基準等が定められた技術・方法以外の方法で劣化対策を行う場合に提出が必要です。実施予定の劣化対策の説明資料と第三者機関による性能試験データを提出してください。

4. 課題解決方法と実証工程

1) 課題解決の方法 ※ 1 課題 100 字以内で記入してください。1. 3)の課題に対応する内容を記入してください。

課題 1	○○○....
課題 2	○○○....
課題 3	○○○....
課題 4	○○○....
課題 5	○○○....

2) 実証の工程 ※ スケジュールを詳しく記入してください。行は適宜増減してください。完成予定時期は必ず記載してください。

施設の整備	設計	令和5年7月～8月
	木材供給	令和5年9月
	木材加工等	令和5年10月
	基礎工事	令和5年10月
	木工事	令和5年10月～11月
	完成	令和5年11月中旬
データ収集等	指導・助言	令和5年7月～令和5年1月
	成果報告書作成	令和5年11月～令和5年1月
	アンケート解析	令和5年11～12月
	○○測定	令和5年11月
	○○試験	令和5年11月
	成果取りまとめ	令和5年12月
	見学会	令和5年12月

完成予定時期を必ず記載してください。

5. 予定成果等

1) 得られる成果※ 1 課題 100 字以内で記入してください。1. 3)の課題に対応する内容を記入してください。

課題 1	○○○....
課題 2	○○○....
課題 3	○○○....
課題 4	○○○....
課題 5	○○○....

2) 実証事業後の展開見込み ※ それぞれ 300 字以内で記入してください。

期待される 成果の波及効果	○○○....
成果の普及方法	○○○....

6. 企画提案型実証事業以外の補助・助成(予定も含む)の有無 ※ 該当する項目に○を記入してください。

○	なし
	あり 補助等名称： 内容：

===== ここまでを 9~10 枚に収めてください。 =====